

2日目

モーニングセミナー 1 5月14日(日) 8:30~9:30 第1会場(九州大学医学部 百年講堂 1F 大ホール)

座長：堀 裕一(東邦大・大森)

オルソケラトロジー 成功のカギは装用指導にあり

MS1-1 オルソケラトロジーの感染性角膜炎の発生率に関する多施設調査
平岡 孝浩
(筑波大)

MS1-2 オルソケラトロジーの衛生管理について
角出 泰造
(株式会社メニコン)

MS1-3 オルソケラトロジー治療の患者管理の重要性について
松村沙衣子
(東邦大・大森)

共催：株式会社メニコン

モーニングセミナー 2 5月14日(日) 8:30~9:30 第2会場(九州大学医学部 百年講堂 1F 中ホール1+2)

座長：西田 幸二(大阪大)

近視のリスクを考える ~基礎的な知見と疫学研究から~

MS2-1 近視のリスク規定因子としての強膜小胞体ストレスの可能性
池田 真一
(慶應大)

MS2-2 疫学研究からみた近視のリスク
上田 瑛美
(九州大)

共催：ロート製薬株式会社

一般講演 3 5月14日(日) 9:40~11:01 第1会場(九州大学医学部 百年講堂 1F 大ホール)

座長：東 範行(医科歯科大・難治疾患研究所)
平岡 孝浩(筑波大)

小児の近視

O-21 0.05%低濃度アトロピン使用1年後における屈折度数と眼軸長の変化
高橋 慎也
(小沢眼科内科病院)

O-22 東京都内における屋内外のバイオレットライトの定量的評価
坪田 一男
(坪田ラボ/慶應大)

O-23 0.01%および0.025%低濃度アトロピン点眼による脈絡膜厚と脈絡膜血流の変化
糸川 貴之
(東邦大・大森)

O-24 軸外収差理論を用いた屋外環境再現眼鏡型ARデバイスによる小児における近視抑制効果
窪田 良
(窪田製薬)

- O-25** 学童の球面収差変化量に影響を与える環境因子の検討
清水 裕介
(慶應大/慶應大・光生物学)
- O-26** Myopia Master[®]における眼軸長および等価球面度数の測定精度の検討
川上 桃子
(東邦大・大森)
- O-27** オルソケラトロジーと0.01%アトロピン併用の眼軸伸展抑制効果と眼球収差との関連
菅原 結子
(医科歯科大)
- O-28** 京都府内の小中学生における近視有病率の検討
添田 浩生
(バプテスト眼科/京都府医大)
- O-29** 0.05%低濃度アトロピンとオルソケラトロジーレンズ併用における副作用の検討
川野辺 徹
(小沢眼科内科病院)

一般講演 4

5月14日(日) 9:40~10:43 第2会場 (九州大学医学部 百年講堂 1F 中ホール1+2)

座長：西田 幸二 (大阪大)
平形 明人 (杏林大)

近視合併症

- O-30** 病的近視眼と強度近視眼でのCNV関連黄斑部萎縮発症の違い
佐柳 香織
(大阪大/さやなぎ眼科)
- O-31** 病的近視の眼合併症を伴う完全型先天停在性夜盲の原因遺伝子
佐倉 達朗
(川口工業総合病院/医科歯科大)
- O-32** 自然閉鎖した強度近視黄斑円孔の2例
花井 斗輝
(いくの眼科)
- O-33** A nomogram predicting the risk of visual impairment in high myopic eyes
王 依凝
(医科歯科大)
- O-34** 病的近視の黄斑新生血管に対する抗VEGF治療後10年の視力経過と黄斑萎縮の変化
阪田 凌
(大阪赤十字病院)
- O-35** 強度近視の眼軸長、近視性黄斑症国際分類と脈絡膜厚の関連
緑川 桃佳
(慶應大)
- O-36** 強度近視眼における近視性黄斑部新生血管に関連する因子の検討
蜂谷 雪乃
(九州大)

シンポジウム

5月14日(日) 11:15~12:45 第1会場(九州大学医学部 百年講堂 1F 大ホール)

オーガナイザー：坂本 泰二(鹿児島大)
辻川 明孝(京都大)

近視治療

- JSY-1** 近視治療としてのICL手術
神谷 和孝
(北里大・医療衛生)
- JSY-2** 小児近視の一次予防・二次予防における東邦大学大森病院の試み
松村沙衣子
(東邦大・大森)
- JSY-3** 近視進行抑制の特殊眼鏡とレッドライト治療の話題
五十嵐多恵
(医科歯科大)
- JSY-4** 近視コホートについて
山下 高明
(鹿児島大)

ランチョンセミナー 3

5月14日(日) 12:55~13:55 第1会場(九州大学医学部 百年講堂 1F 大ホール)

座長：園田 康平(九州大)

近視性CNVの特徴と近視進行メカニズムを考える

- LS3-1** 近視性CNV 病的近視と強度近視で何が違う？
佐柳 香織
(大阪大/さやなぎ眼科)
- LS3-2** 分子・細胞レベルで解明を目指す近視生物学
栗原 俊英
(慶應大)

共催：バイエル薬品株式会社/参天製薬株式会社

ランチョンセミナー 4

5月14日(日) 12:55~13:55 第2会場(九州大学医学部 百年講堂 1F 中ホール1+2)

座長：大野 京子(医科歯科大)

近視抑制治療の最前線～私たちが切り開く近視治療の未来～

- LS4-1** OCULUS Myopia Master[®] を用いた小児の近視管理
五十嵐多恵
(医科歯科大)
- LS4-2** Silverstone, a milestone of myopic patient care.
Sohee Jeon
(Keye Eye Center)

共催：株式会社ニコンソリューションズ

特別講演 2

5月14日(日) 14:10~15:10 第1会場(九州大学医学部 百年講堂 1F 大ホール)

座長: 園田 康平(九州大)

- SL2 生活習慣病の地域疫学研究: 久山町研究 ~眼科疾患の調査成績も含めて~
二宮 利治
(九州大・衛生・公衆衛生学分野)

教育シンポジウム

5月14日(日) 15:25~16:55 第1会場(九州大学医学部 百年講堂 1F 大ホール)

オーガナイザー: 生野 恭司(いくの眼科)
南雲 幹(井上眼科病院)

近視診療の実際

- ESY-1 近視抑制外来における検査の注意点
松田 卓爾
(いくの眼科)
- ESY-2 近視の眼底画像検査
鹿間 智子
(女子医大)
- ESY-3 オルソケラトロジーの実際
平岡 孝浩
(筑波大)
- ESY-4 近視合併症の治療
生野 恭司
(いくの眼科)
- ESY-5 強度近視におけるロービジョンケア
厚東 隆志
(杏林大)